

実施報告

みんなで ホネホネ まんげんまん

講師：西澤 真樹子さん

なにわホネホネ団団長

NPO法人『大阪自然史センター』理事

日時：令和7年3月28日（金）13：30 ～ 15：00

対象：小学生20名とその保護者

場所：大阪市立難波市民学習センター 講堂

『知る』ことのたのしさを『知る』

スライドを使って、ホネの役割や仕組みをわかりやすく教えてもらい、骨格標本のつくりかたや、骨格標本をつくるために山道や海で生物の身体を収集していることなど、日常生活では知りえないようなことをいろいろと学びました。地球上においてヒトのような脊椎動物はたった5%ほどで、ほとんどが無脊椎動物である、というお話を聞いたときには、はじめて知る事実にも保護者もこどもも大きな声を出して驚いていました。

ホネを間近で見る

ホネのお話のあとは、大阪市立自然史博物館からやってきた本物のホネを実際に観察し、なんの動物のホネなのかをみんなで一緒に考えるクイズでたのしくホネについて学びました。ヒツジの角は一生伸び続けることや、シカの角は毎年生え変わる、草食動物の歯は草を噛みちぎったりすりつぶしたりするために発達した前歯と平らな奥歯をしていて、犬歯はあまり発達していないこと、反対に肉食動物は犬歯が発達していることなどの説明を受けながら、間近に見るホネにこどもたちは興味津々でした。

博物館の展示では見られないホネの裏側や細部を、なににも遮られることなくじっくりと観察できる貴重な機会に、保護者もこどもも感嘆の声をあげたり写真を撮ったりしながら、『知る』ことを楽しむ時間をともに過ごしました。



参加者アンケートより



- ・めったに見ない動物たちの骨を見てビックリ。
専門にしているプロの先生の話聞いてよかった。
- ・生き物、骨、きのこ、標本が好きな我が子にドンピシャの内容でした。
ホネホネ団にも興味あります！
- ・学生時代以来、久々にこのようなお話を聞かせていただき、親の私もとても興味深く楽しませていただきました。
- ・ホネホネ団にも参加してみたいと思います！
- ・ご自身で解体し、標本をつくられること、驚きました。
- ・ホネホネクイズ、むずかしいけどおもしろかった！とても楽しかったです！
- ・博物館では大きすぎて近くで見られなかったり、ショーケースに入っていたりで距離を感じていたのですが、こんなに間近に見られておもしろかったです。
- ・先生のトークが軽快でステキ！
- ・とてもわかりやすく説明してくださったのでとても良かったです。
- ・シカの年齢の見分け方などいろいろタメになりました。爪に3種類あるとかも。
- ・貴重な骨を見せていただきありがとうございました。
いろいろなお仕事があると子ども達とともに参考になりました。
- ・知識が豊富、絵も上手で、説明もわかりやすかったです。
- ・子どもがたのしそうにしていました。
聞こえやすい声でお話しされていたので良かったです。
- ・団長の生き物に関する知識が豊富で、興味深い話がたくさんあった。
- ・ずっと昔からなにわホネホネ団に興味があり、いつか入団したいと思っていたので、このような機会があり、楽しかったです。
いつか子どもと入団したいです。(Xもフォローして拝見しています！)

【この記事に関するお問い合わせ先】

大阪市教育委員会事務局 生涯学習部 生涯学習担当
電話：06-6539-3348
FAX：06-6532-8520

\\ ホネに興味があればこちらをチェック！ //



なにわホネホネ団



大阪自然史
センター



大阪市立
自然史博物館

